

ほけんだより 11月

R4 11月号
那須中央中学校保健室
文責 西村

秋が深まり、朝晩が冷え込むようになってきました。空気が乾き、この時期は、のどの痛みや風邪症状が増えます。

規則正しい生活を心がけ、手洗い・マスクの着用等の予防に努めましょう。また、朝の検温と健康観察のタブレット入力を忘れず行いましょう。ひとりひとりの体調の把握と感染症発生時の早期対応につながりますので続けてください。



11月の保健目標：感染症の予防に努めよう！！

★インフルエンザワクチン予防接種は、コロナワクチン予防接種との同時接種が可能となりました。なお、インフルエンザワクチン以外のワクチンは、オミクロン株対応のワクチンと同時接種できません。予防接種予約時に、医療機関やかかり付け医にご相談ください。

★引き続き水筒を持参し、休み時間に水分補給をしましょう。水筒の中身は、むし歯予防のため甘くない物を入れてきましょう。寒くなってきたので暖かい物もよいでしょう。



保健行事

11月29日(火) 那須中央中学校区地域学校保健委員会・学校保健委員会



13:45～ 第1部「起立性調節障害の話」
講師 菅間記念病院小児科医師
八木正樹 様

※講話内容：保護者対象

15:05～ 第2部 学校保健委員会
※参加を希望される保護者の方は、学校まで御連絡をください。

10月26日(水)5校時 全学年対象の 「薬物乱用防止教室」を開催しました。

今年度は、劇団三十六計による
「素晴らしい明日のために 違法薬物を買わない
使わない かかわらない」を観劇しました。

違法薬物への誘惑から始まり、違法薬物を使用したため依存症となった主人公が家族に支えられ
医療機関を受診し、回復するまでを学習しました。

劇の途中では、劇団代表の戸田さんから
「あなたなら違法薬物への誘惑を断れますか」
「あなたの身近に、こんなことはありませんか」の
問いかけに代表生徒が答えていました。

合い言葉は、未来のためにも 「薬物は、ダメ ゼッタイ！！」です。

